

工事積算に関する説明事項(参考)

工事名称：安部ナート川整備工事(その2)

工事場所：名護市宇 安部 地内

※設定すべき条件……………設定した条件

- 1, 積算基準……………国土交通省:令和7年度版 土木工事標準積算基準
- 2, 工種区分……………海岸工事
- 3, 亜熱帯割増……………25%
- 4, 歩掛適用年月……………令和7年一般公共
- 5, 単価適用年月……………実施単価 :令和8年5月、労務単価 :令和8年4月
季刊誌単価:冬号 月刊誌単価:5月号
- 6, 単価適用地区……………沖縄本島[1]北部③
- 7, 損料適用年月……………令和7年7月

(共通仮設費, 現場管理費)

- 8, 間接工事費補正……………無し(施工箇所が一般交通の影響を受けない場合)

(一般管理費)

- 9, 前払金支出割合補正……………1.00(35%を越え40%以下)
- 10, 契約保障費補正……………0.04%(発注者が金銭的保証を必要とする場合)
- 11, 共通仮設費積上計上……………有り 平板載荷試験(100KN以内、50KN以内) 計2箇所
- 12, 諸経費対象外資材……………無し
- 13, 現場環境改善費……………有り
- 14, 週休2日補正(完全週休2日(土日)I型)
……………有り (別紙参考資料:土木工事における週休2日試行工事の実施要領参照)
- 15, 特別調査による資材単価……………無し
- 16, 業者見積りによる資材単価……………有り(別添 採用単価一覧表より 参照)
- 17, 委託業務費……………無し
- 18, 支給品……………無し

※本資料は、工事積算時に必須に設定すべき条件を明示し、見積者が適正な工事積算を行えると考えられるため、説明事項(参考)として公表します。

R8年度 安部ナート川整備工事(その2)

【参考】見積結果一覧

(L型水路 ・ ガードレール基礎)

名 称	単 位	【採用単価】
C型 L型水路 H1700×B870 (塩害区分 (S)塗装鉄筋)		
L2000(標準)	円/個	255,700
D型 L型水路 H1600×B870 (塩害区分 (S)塗装鉄筋)		
L2000(標準)	円/個	235,900
L1113(短尺)	円/個	273,200
L1800・1826(底版加工)	円/個	271,300
E型 L型水路 H1500×B860 (塩害区分(S)塗 装鉄筋)		
L2000(標準)	円/個	229,700
L1371(短尺)	円/個	266,000
L1680・1702(底版加工)	円/個	278,100
F型 L型水路 H1400×B860 (塩害区分(S)塗 装鉄筋)		
L2000(標準)	円/個	222,500
L1442(短尺)	円/個	257,800
L1680・1702(底版加工)	円/個	256,000

ガードレール基礎 自在R連続基礎

A型 偏芯 基本 W630×H450×L1965	円/個	73,500
A型 偏芯 端部A W630×H450×L1150	円/個	58,500
A型 偏芯 端部B W630×H450×L1815	円/個	62,600
B型 基本 W400×H450×L1975	円/個	48,000
B型 端部A W400×H450×L1275	円/個	42,000
B型 端部B W400×H450×L575	円/個	27,700